

（第1面）

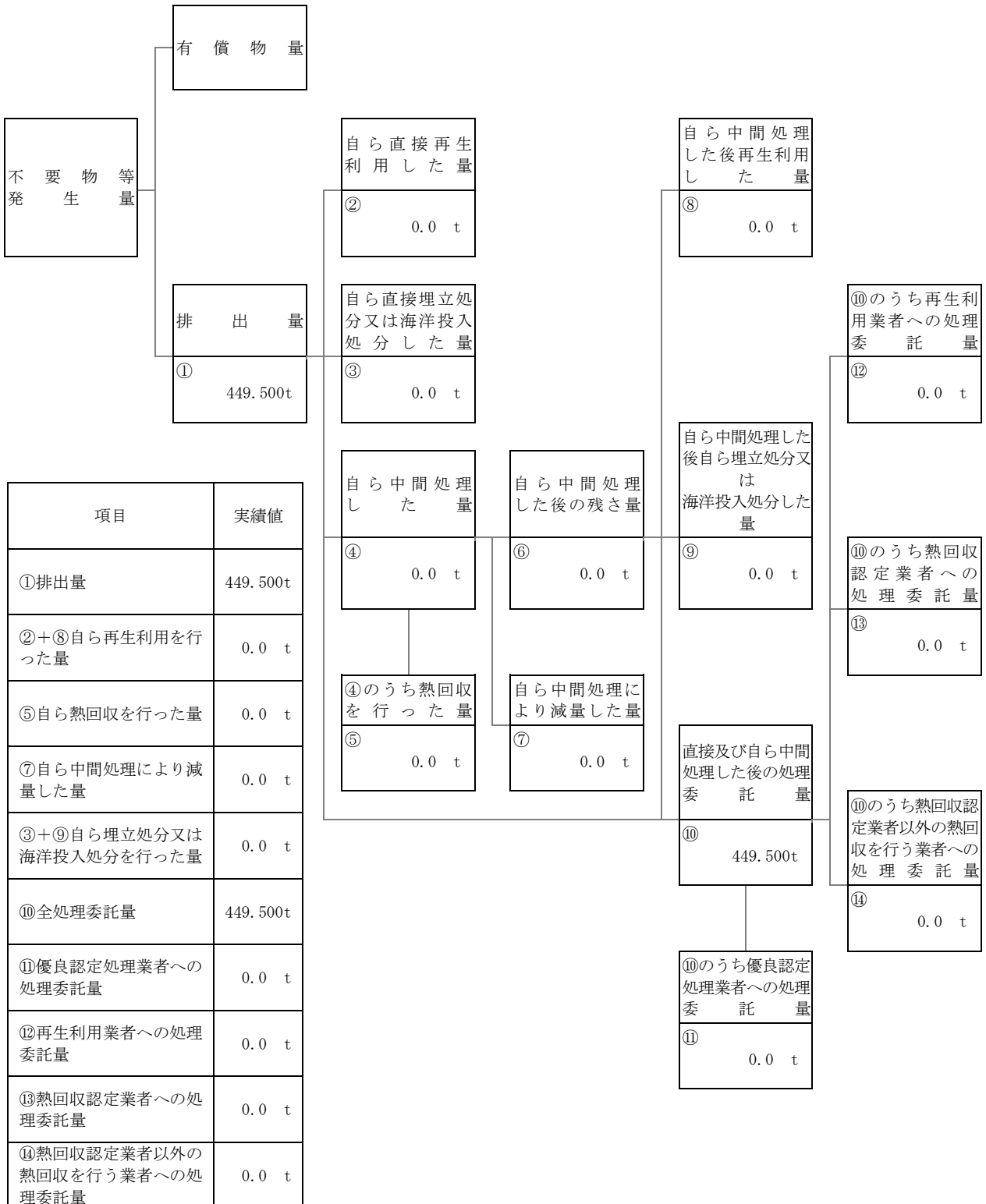
産業廃棄物処理計画実施状況報告書			
令和 5年 6月19日			
岩手県知事 達増 拓也 殿			
提出者			
住 所 宮城県仙台市青葉区中央3丁目10番19号			
東鉄工業株式会社 東北支店			
氏 名 執行役員支店長 諏江 弘之			
法人にあつては、名称及び代表者の氏名）			
電話番号 022-222-8641			
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和4年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。			
事業場の名称	東鉄工業株式会社 東北支店		
事業場の所在地	岩手県内一円		
事業の種類	建設業		
産業廃棄物管理計画における計画期間	令和 4年 4月 1日から令和 5年 3月31日		
産業廃棄物管理計画における目標値			
項目	目標値	項目	目標値
排出量	935.0 t	全処理委託量	935.0 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0.0 t	優良認定処理業者への処理委託量	0.0 t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0.0 t	再生利用業者への処理委託量	0.0 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0.0 t	認定熱回収業者への処理委託量	0.0 t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0.0 t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t
※事務処理欄			



## (第2面)

## 計画の実施状況

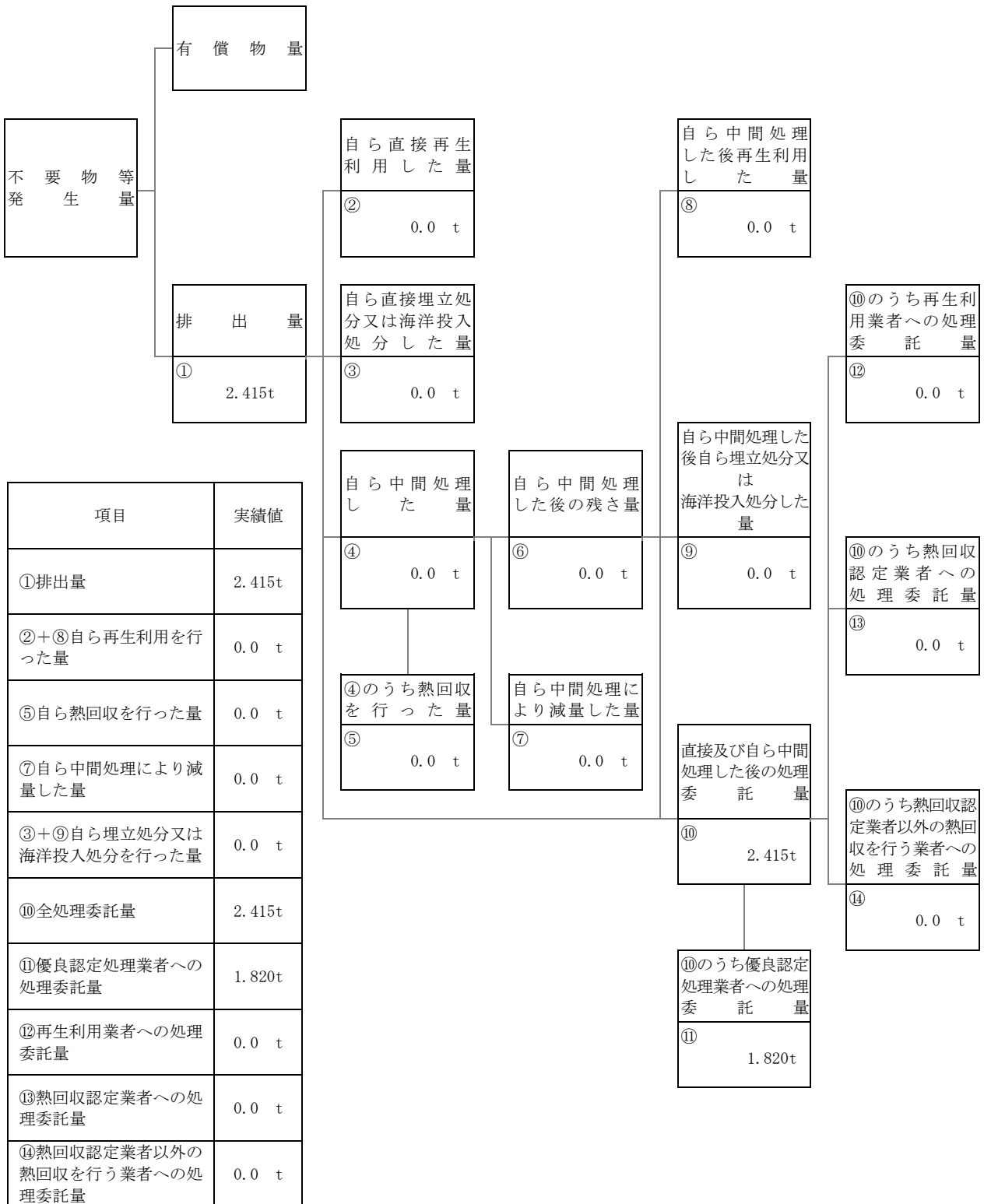
(産業廃棄物の種類： 建設汚泥 )



## (第2面)

## 計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 廃プラスチック類 )



## (第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 紙くず )

有 償 物 量

不 要 物 等  
発 生 量

排 出 量

①  
0.420t自 ら 直 接 再 生  
利 用 し た 量②  
0.0 t自 ら 中 間 処 理  
し た 後 再 生 利 用  
し た 量⑧  
0.0 t自 ら 直 接 埋 立 処  
分 又 は 海 洋 投 入  
処 分 し た 量③  
0.0 t⑩のうち再生利  
用業者への処理  
委 託 量⑫  
0.0 t自 ら 中 間 処 理  
し た 量④  
0.0 t自 ら 中 間 処 理  
し た 後 の 残 さ 量⑥  
0.0 t自 ら 中 間 処 理 し た  
後 自 ら 埋 立 処 分 又  
は 海 洋 投 入 処 分 し た  
量⑨  
0.0 t⑩のうち熱回収  
認 定 業 者 へ の  
処 理 委 託 量⑬  
0.0 t

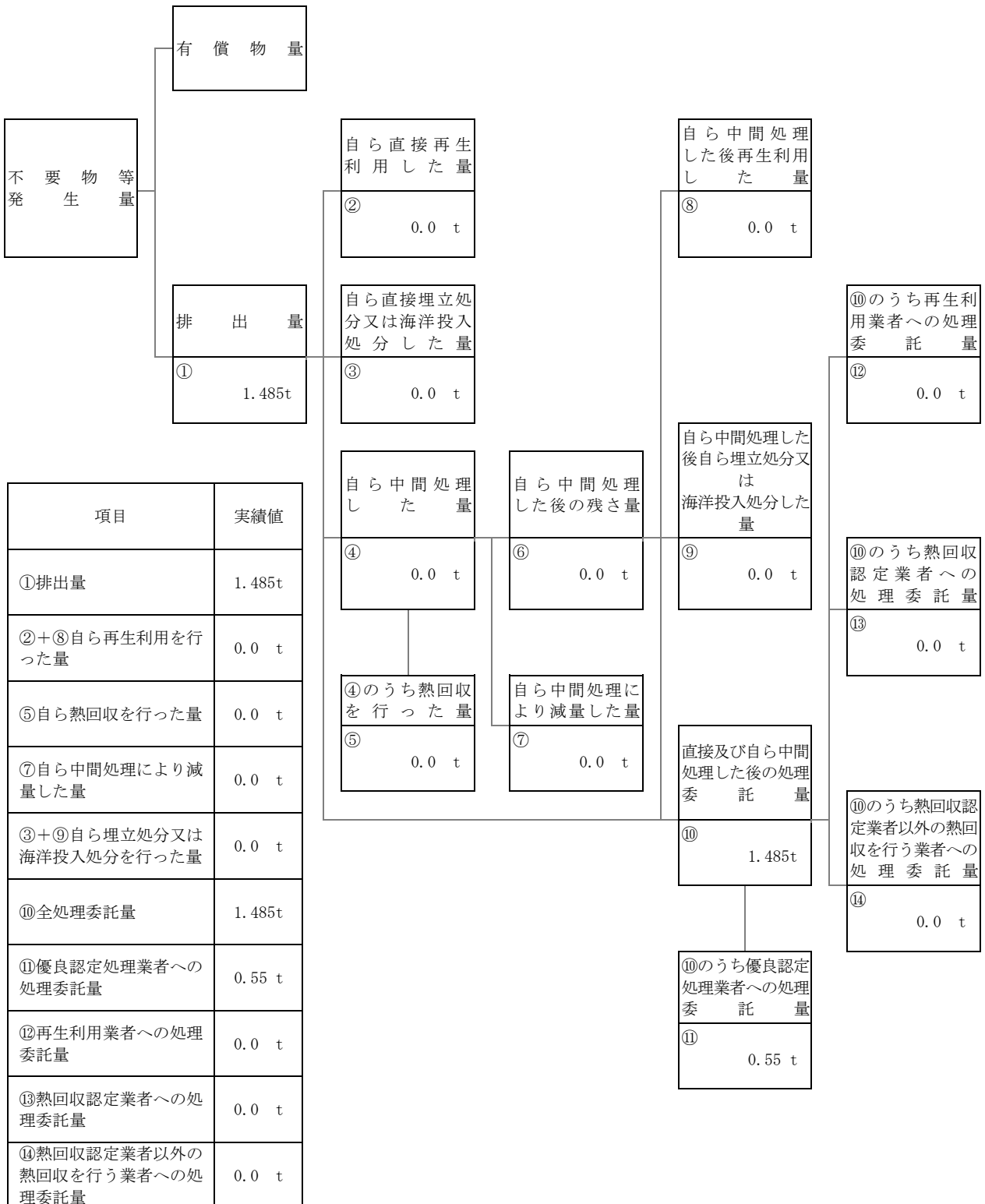
項目	実績値
①排出量	0.420t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.0 t
⑤自ら熱回収を行った量	0.0 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0 t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0 t
⑩全処理委託量	0.420t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.270t
⑫再生利用業者への処理委託量	0.0 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.0 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t

④のうち熱回収  
を 行 っ た 量⑤  
0.0 t自 ら 中 間 処 理 に  
よ り 減 量 し た 量⑦  
0.0 t直 接 及 び 自 ら 中 間  
処 理 し た 後 の 処 理  
委 託 量⑩  
0.420t⑩のうち熱回収認  
定業者以外の熱回  
収を行う業者への  
処 理 委 託 量⑭  
0.0 t⑩のうち優良認定  
処理業者への処理  
委 託 量⑪  
0.270t

## (第2面)

## 計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 木くず )



## (第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 金属くず )

有 償 物 量

不 要 物 等  
発 生 量

排 出 量

①  
0.678t自ら直接再生  
利用した量②  
0.0 t自ら中間処理  
した後再生利用  
した量⑧  
0.0 t自ら直接埋立処  
分又は海洋投入  
処分した量③  
0.0 t⑩のうち再生利  
用業者への処理  
委託量⑫  
0.0 t自ら中間処理  
した量④  
0.0 t自ら中間処理  
した後の残さ量⑥  
0.0 t自ら中間処理した  
後自ら埋立処分又  
は  
海洋投入処分した  
量⑨  
0.0 t⑩のうち熱回収  
認定業者への  
処理委託量⑬  
0.0 t

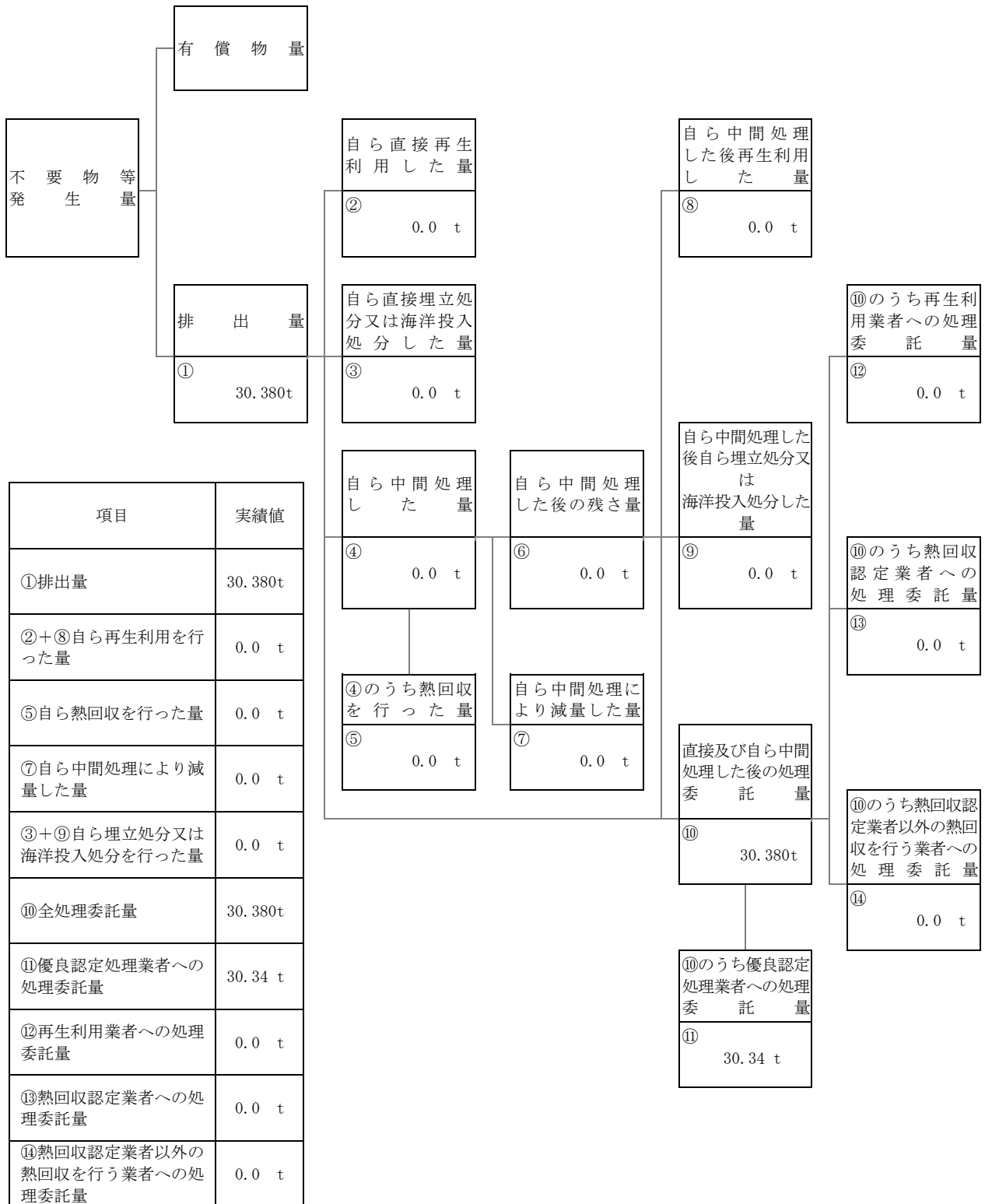
項目	実績値
①排出量	0.678t
②+⑧自ら再生利用を行 った量	0.0 t
⑤自ら熱回収を行った量	0.0 t
⑦自ら中間処理により減 量した量	0.0 t
③+⑨自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った量	0.0 t
⑩全処理委託量	0.678t
⑪優良認定処理業者への 処理委託量	0.0 t
⑫再生利用業者への処理 委託量	0.0 t
⑬熱回収認定業者への処 理委託量	0.0 t
⑭熱回収認定業者以外の 熱回収を行う業者への処 理委託量	0.0 t

④のうち熱回収  
を行 った 量⑤  
0.0 t自ら中間処理に  
より減量した量⑦  
0.0 t直接及び自ら中間  
処理した後の処理  
委託量⑩  
0.678t⑩のうち熱回収認  
定業者以外の熱回  
収を行う業者への  
処理委託量⑭  
0.0 t⑩のうち優良認定  
処理業者への処理  
委託量⑪  
0.0 t

## (第2面)

## 計画の実施状況

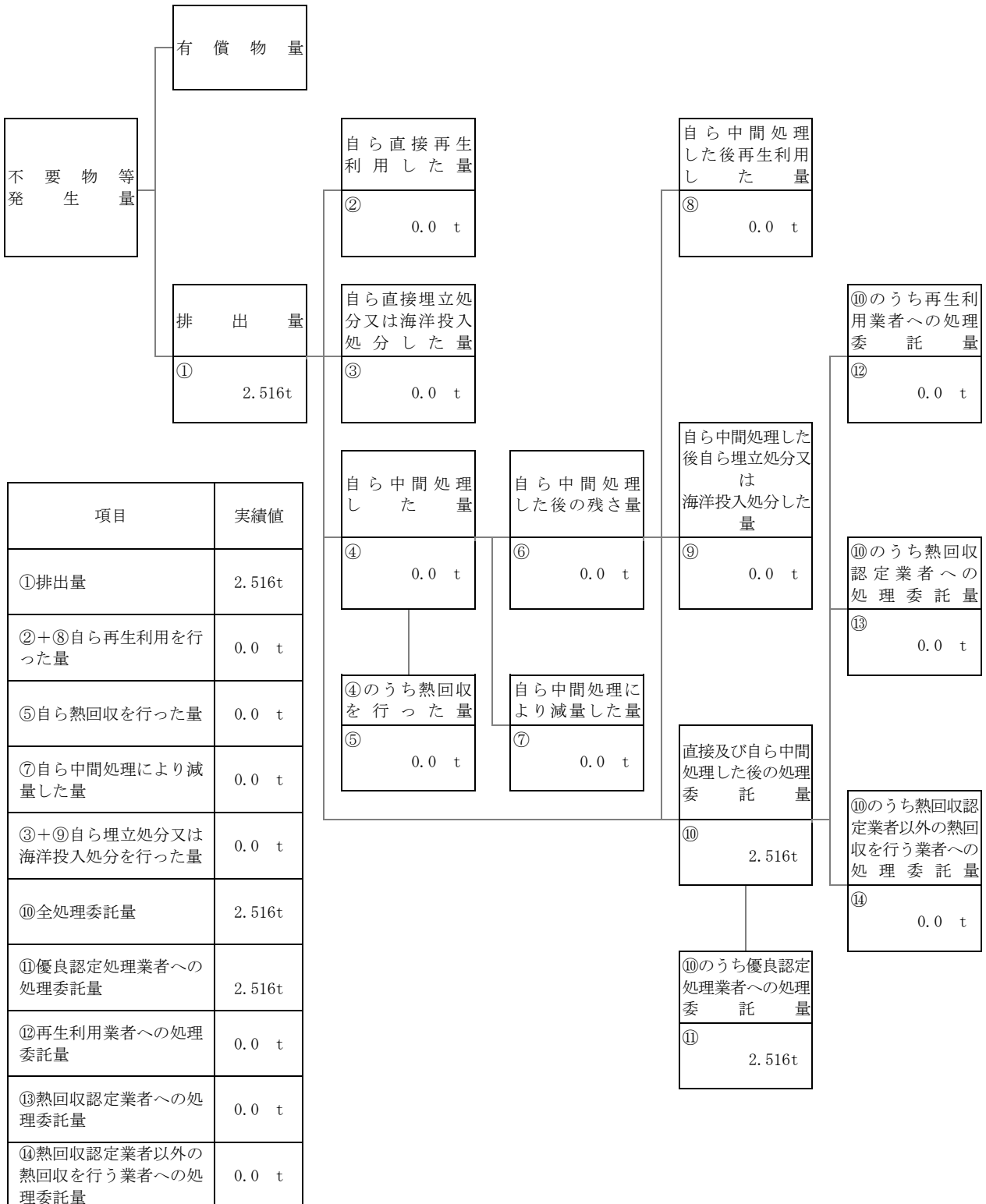
(産業廃棄物の種類： コンクリートがら )



## (第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： アスファルトがら )





(第3面)

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物管理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
  - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
  - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
  - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
  - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
  - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
  - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
  - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
  - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
  - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
  - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
  - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
  - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
  - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
  - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物管理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

(岩手県)

別紙

2022年度計画に対する実績表 及び2023年度計画数量

(単位: t )

産業廃棄物 年度	建設 汚泥	廃プラ	紙くず	木くず	金属 くず	その他 がれき類	コンクリート がら	アスファルトがら	。				合計
2022年度 計画	50.0	25.0	0.0	25.0	0.0	5.0	750.0	80.0					935.0
2022年度 実績	449.5	2.415	0.42	1.485	0.678	0.0	30.38	2.516					487.394
2022年度実績の内 優良認定処理業者への処理 委託量	0.0	1.82	0.27	0.55	0.0	0.0	30.34	2.516					35.496
2023年度 計画	450.0	10.0	1.0	5.0	1.0	5.0	30.0	5.0					507.0
2023年度実績の内 優良認定処理業者への処理 委託量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0					0.0